

## 会議録

会議名称	平成23年度第3回鯖江市地域公共交通会議幹事会		
開催日時	平成23年10月18日(火) 午後2時30分～午後4時		
開催場所	鯖江市役所 4階会議室		
会議資料	会議次第 幹事会委員名簿 鯖江市地域公共交通会議設置要綱 平成23年度つつじバス運行事業概要および実績について (資料No.1) 平成23年度冬季の臨時便について(資料No.2) 平成24年度鯖江市つつじバス停留所新設・一部路線変更について (資料No.3)		
出席者	湧口会長(鯖江交通安全協会) 大久保副会長(鯖江市区長会連合会) 平谷幹事(随行:本田氏)(国土交通省中部運輸局福井運輸支局) 上田幹事(鯖江交通㈱) 加藤幹事(つつじ㈱) 仲保幹事(越前観光㈱) 山本幹事(鯖江高速観光㈱) 伊藤幹事(福井鉄道㈱) 清水幹事(鯖江地区ハイヤータクシー業会) 高島幹事(本田氏)(国土交通省中部運輸局福井運輸支局) 小林幹事(鯖江警察署) 計 11名		
欠席者	なし		
事務局	中村課長、関本参事、峰田主任、川崎主事 計 4名		

### 1 開会・委員紹介

○事務局より委員・事務局の紹介。

### 2 会長、副会長の選出

○小林幹事不在のため、全員そろってから選出。

○報告事項を先に説明。

### 3 報告事項

①平成23年度つつじバス運行事業概要および実績について…資料No.1

○事務局説明

→質疑応答なし

○幹事全員そろったため、再度会長、副会長の選出。

○大久保幹事の「事務局一任」の声にて、会長には湧口幹事、副会長には大久保幹事が再任。

4 協議事項

①平成22年度冬季の臨時便について…資料No.2

○事務局説明

→質疑応答なし 【承認】

②平成22年度鯖江市つつじバス停留所新設・一部路線変更について  
…資料No.3

○事務局説明

【湧口会長】

今回の変更については市民の意見を把握し、区長さんの要望に答えようとした、市の考えがあるのでご了承いただきたい。事務局である市は、現場を確認し十分に考慮した中での変更になっている。利用の少ない路線の便を利用が見込まれる路線に変更するというのは、いい考えだと思う。また、今回は来年度に完成予定である公立丹南病院の完成を踏まえた路線変更にもなっている。このようなことを考えて、ご検討いただきたい。

田村の停留所においては、地元で上屋を作るのはいい考えである。市に対してただ変えてくれと要望を出すのではなく、地元で協力してバス停のためになにかするのはいいいアイデア。

【大久保会長】

心配していることは、丹南病院に乗り入れる際に、登下校する中央中学校の生徒の安全性は大丈夫かということである。丹南病院の前は通学路になっていて多くの中学生が通行することになる。登下校の時間帯は、考慮されているのでしょうか。

**【事務局】**

丹南病院のバス停についてはバスが構内に乗り入れる予定をしており、出入り口がどこになるにせよ、歩道を横切るといのはやむを得ないことである。バスの乗降場所を作ることで歩道部分がせまくなるのではということについては、現行よりも丹南病院の敷地を使って丹南病院の方に歩道を広げる予定をしており、歩行者等に十分なスペースを確保できるようになってくる。外構については来春以降の着工になるのだが、バスの乗り入れについてはゆったりは入れるように設計をお願いしている。また、歩道の乗り入れ（横断）部分については、歩道の石畳とは明確に分けたアスファルト舗装をおこない、歩行者、自転車に注意を促すなど安全面には十分に気をつけた設計を検討している。

**【大久保】**

バス以外にも自家用車も入ってくると交通量が多くなって事故がおきやすくなるのではないか。

**【事務局】**

現在の設計案では、バス乗降場所の近くには、自家用車、タクシーの乗り降りが想定される。中まで入って自家用車、タクシーと競合し時間を費やすよりは、入ってすぐのところで乗降を行い、すぐに出て行ったほうが流れがスムーズになり、利用者としても利便性が高いと考えている。いろいろ考えた結果、総合してベストなかたちがこれになる。図よりはもう少し丹南病院の中の方に入って歩道部分には影響をあたえないように考えている。

**【平谷幹事】**

内容的にはいいと思う。今回は幹事会という位置づけであるが、後日、公共交通会議を開催するという事でよろしいでしょうか。

**【事務局】**

全体の交通会議については後日開催する予定をしています。

**【平谷幹事】**

来年の4月1日からの変更ということですが、丹南病院の外構工事は4月1日に間に合うということでもよろしいでしょうか。

**【事務局】**

今回は丹南病院の外構も全て完成した場合のバス路線の最終形を考えている。来年度後半の10月ぐらいには完成し、実際に構内に乗り入れるのはそれからになる。乗り入れ自体は年度途中になるが、この路線・ダイヤで来年の4月1日からスタートしていきたい。丹南病院内の乗り入れの場所ができるまでは、現行のバス停を利用し、乗降の際には従来通りバス停の前に横づけする。完成次第、中に乗り入れていく。

**【湧口会長】**

年があけてから、再度交通会議を行う予定だが、それまでには工事の進捗状況もふまえて詳しくわかってくることもあるので、その時に協議していければと思っている。

**【本田氏】**

確認ですが、冬季臨時便の路線は通常路線と経路が変わるところはありますか。

**【事務局】**

片上・北中山線において「吉谷東」と「大野」バス停の区間の一部の路線は通常路線とは違い、ショートカットしているような形になっている。積雪が多くなると細い道路が通れなくなってくるので、太い道路を通るようにしている。

→質疑応答終了 **【承認】**

5 その他

6 閉会